

# 光学区住みよいまちづくり協議会

## 推 進 委 員 会

日 時 2025年(令和7年)2月12日(水) 19:30~  
場 所 光 交 流 館

### 次 第

I. 開会あいさつ

II. 学区民憲章唱和

III. 会長あいさつ

IV. 議 事

【1】2024年度「光学区住みよいまちづくり協議会」活動報告

1. 取り組み状況

2. 取り組み経過

3. 「住みよいまちづくり学習会」取り組み状況

4. 団体別研修の実施状況

5. 「住みよいまちづくり学習会」における住民の意見・質問等

6. 「住みよいまちづくり学習会」アンケート結果

【2】来年度にむけての検討

V. 閉 会

### 光学区民憲章

1 笑顔であいさつ 元気で明るいまちをつくりましょう

1 声をかけあい助け合い 安心なまちをつくりましょう

1 国宝と遺跡のまちを愛し 誇りをもちましょう

1 芦田川を大切にし マナーと心がけできれいなまちをつくりましょう

1 子どもたちのために 未来へ続く光学区をつくりましょう

# 【1】2024年度(令和6年度)住みよいまちづくり協議会活動報告

## 1. 取り組み状況

人権問題に対する正しい理解と認識を深めること・地域に関する話し合いをすることにより「明るい住みよいまちづくりの実現」をめざし、協議会も45年間の学習活動を継続してきました。

2024年度の学習テーマは「暮らしの中のさまざまな問題を考える」とし、今までに積みあげてきた学習会の実績をいかし、今日的な人権を巡るさまざまな問題や身近な地域の課題を考える中で誰もが自身の問題として差別や不合理・矛盾について話し合い、基本的人権の大切さを学習できる場にしていきました。

また、地域の活性化にむけて問題点を共有し、対策を話し合うなど「誰もがいつまでも住み続けたい」と思えるまちづくりの実現にむけて、個人や町内会単位でできることはすぐ実行していけるよう取り組みを行いました。

## 2. 取り組み経過

月/日	行事名	内 容	参加者
7/ 3 (水)	事務局 打ち合わせ	・役員会(7月10日開催)にむけての検討 ・研修内容について	5人
7/10 (水)	役員会	・推進委員会(7月17日開催)にむけての検討	15人 (リモート 3人 (内数))
7/17 (水)	推進委員会	・2023年度(令和5年度)活動報告 ・2024年度(令和6年度)活動方針及び事業計画(案) ・2024年度(令和6年度)役員構成 ・研修 講演 「地域包括支援センター」の役割について 講師: 栗田 一博、本瀧まゆみ、福江安代 (地域包括支援センター野上)	65人 (リモート 11人 (内数))
9/ 6 (金)	事務局 打ち合わせ	・推進委員会(9月18日開催)にむけての検討 *「住みよいまちづくり学習会」にむけて *教材の検討	6人
9/18 (水)	推進委員会	・「住みよいまちづくり学習会」の進め方について ・教材・日程について 他 ・教材視聴「アンコンシャス・バイアスをなくそう」 「頼りになる!地域包括支援センター」	61人 (リモート 16人 (内数))
10/ 6~ 11/17	町内会別 「住みよいまち づくり学習会」	学区内16町内会18会場で実施	292人
2/ 4 (火)	事務局 打ち合わせ	・推進委員会(2月12日開催)にむけての検討	6人
2/12 (水)	推進委員会	・「住みよいまちづくり学習会」報告 ・今年度のまとめ・来年度に向けて	人

### 3. 「住みよいまちづくり学習会」取り組み状況

#### (1) 学習テーマ

「くらしの中のさまざまな問題を考える」

- 現代的な課題としての高齢者、青少年、障がい者、女性、外国人などそれぞれの人権問題について考えてみよう。
- 地域活性化・住みよいまちづくりのために何ができるか考えてみよう。
- 身元調査お断りステッカー運動を継続して推進しよう。
- 登録型本人通知制度を推進しよう。

#### (2) 重点目標

- ①近隣を誘い、昨年度より少しでも参加者を増やし、地域の輪を広げる。
- ②人権を一人ひとりの現代的な課題として受けとめ、より幅広い年齢層の参加が得られる努力を進める。
- ③高齢者に関わる問題について考える。
- ④各種団体別研修を実施する。
- ⑤身元調査お断りステッカー運動の拡充に努める。
- ⑥登録型本人通知制度を推進する。
- ⑦推進委員は他町内会・他団体の学習会に参加し、参考にする。
- ⑧SDGsを知ろう。
- ⑨地域包括支援センターの地域との関わりを知ろう。

#### (3) 学習方法

○ビデオフォーラム（13会場・うち3会場は、複数の教材を視聴）

- ・DVD「アンコンシャス・バイアスをなくそう」（5会場）
- ・動画 「無意識の思い込み・偏見について考えてみませんか？」（2会場）
- ・動画 「頼りになる！地域包括支援センター」（3会場）
- ・動画 「誰かのことじゃない」（1会場）
- ・動画 「訪問購入」（4会場）
- ・DVD「ヒーロー」（1会場）
- ・DVD「桃香の自由帳」（1会場）

○講演と話し合い（2会場）

- ・「地域包括支援センターの役割」
- ・「福山城の魅力」～地域づくりへとつながる地元愛と400年の歴史～

○話し合い（3会場）

- ・「外国人との共生社会について」（参考資料）を使っでの話し合い
- ・「よりよい町内会にするには」「住みよいまちにするには」など身近な問題についての話し合い

\*人権啓発リーフレット「無意識の思い込み・偏見について考えてみませんか？」は全会場で参加者に配布しました。

DVD視聴や話し合いの中でリーフレットを参照した会場もあります。

#### (4) アンケートについて

参加者の意見を今後に反映させるため、記述欄を設けたアンケートの記載をお願いしました。

## (5) 実施期間

2024年10月6日から11月17日までの間

## (6) 住みよいまちづくり学習会実施状況

月	日(曜)	町内会名	会 場	学習形態
10	6(日)	光	光交流館	ビデオフォーラム 「アンコンシャス・バイアスをなくそう」
	11(金)	栄 ☆	光交流館	ビデオフォーラム 「桃香の自由帳」
	25(金)	淀川睦 ☆	特別養護老人ホームくさど	ビデオフォーラム 「アンコンシャス・バイアスをなくそう」
	26(土)	沖野上親栄会	草戸の家	話し合い 「外国人との共生社会について」
	26(土)	沖野上親和 ☆	町内会長宅	ビデオフォーラム 「訪問購入」
	27(日)	淀川親和会	光交流館	ビデオフォーラム 「アンコンシャス・バイアスをなくそう」
	27(日)	上・中ノ丁	上之丁会館	話し合い 「よりよい町内会にするには」
	27(日)	下之丁	草戸コミュニティセンター	ビデオフォーラム 「アンコンシャス・バイアスをなくそう」
11	2(土)	西鷹取	鷹取ふれあいプラザ	ビデオフォーラム 「誰かのことじゃない」
	8(金)	双 葉	光交流館	ビデオフォーラム「無意識の思い込み・偏見について考えてみませんか？」
	9(土)	朝 日 ★	嘉会庵(朝日会)	ビデオフォーラム 「ヒーロー」
	9(土)	芦 田 ★	芦田町内会館(芦田カフェ)	ビデオフォーラム「頼りになる!地域包括支援センター」「訪問購入」
	9(土)	芦 田	芦田町内会館	ビデオフォーラム「無意識の思い込み・偏見について考えてみませんか?」「頼りになる!地域包括支援センター」「訪問購入」
	9(土)	東鷹取	鷹取ふれあいプラザ	ビデオフォーラム 「アンコンシャス・バイアスをなくそう」 「頼りになる!地域包括支援センター」
	10(日)	半 坂	半坂会館	ビデオフォーラム 「訪問購入」
	10(日)	南鷹取	光交流館	講演と話し合い 「地域包括支援センターの役割」
	17(日)	淀 川	光交流館	話し合い 「淀川町内会を住みよくするには」
	21(木)	朝 日	嘉会庵	講演と話し合い 「福山城の魅力」~地域づくりへとつながる地元愛と400年の歴史~
計		16町内会	18会場	

☆役員のみに参加を呼びかけて実施した・・・3会場

★高齢者のみに呼びかけて昼間実施した・・・2会場

16町内会・18会場で学習会を実施し、学区町内会加入世帯1,924世帯のうち1,691世帯に参加を呼びかけ、総参加者は292人でした。(2023年度273人)

## (7) 住みよいまちづくり学習会の成果と課題

### ① 成 果

- ・アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み・偏見）について  
知らず知らずのうちに自分自身にも思い込みや偏見があることに気づき、あたりまえだと思っていたことで傷ついている人もいることを知る機会となりました。
- ・地域包括支援センターの役割について、より多くの人に知ってもらい、地域の高齢者の見守り活動や参加者自身や家族に事あるときには参考にできるようになりました。
- ・地域のつながり・相互理解には、日頃からのコミュニケーションが大切であると共通認識を深めました。

### ② 課 題

- ・アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み・偏見）について  
学習会の参加者の多くが高齢者であることから、DVD やリーフレットの内容では学習会の展開が難しいと感じた町内会は別の教材を選択しました。学習会に参加した人の中にも、「自分にも無意識の思い込みや偏見があると気づいた」との意見がある一方で、今まで普通だと思っていた考え方が「間違っている」と否定的に受け止めたと思われる意見もありました。
- ・広く参加の呼びかけを行っても、役員の参加にとどまる町内会が多数でした。

## 4. 団体別研修の実施状況

月	日	団体名	テーマおよび教材	講 師	参加者
7	3	在住行政職員の会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「行政職員の会」の成り立ちと役割</li> <li>*教材視聴 「アンコンシャス・バイアスをなくそう～無意識の偏見のない誰もが安心して働ける職場をめざして～」</li> </ul>	高橋 雅和	19人
10	16		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「住みよいまちづくり学習会」にむけて</li> <li>*リーフレット「無意識の思い込み・偏見について考えてみませんか」</li> <li>*教材視聴 「島本町立第一小学校の取り組み」 「『寝た子』はネットで起こされる！」 等</li> </ul>		8人

## 5. 「住みよいまちづくり学習会」における住民の意見・質問等（主なもの）

### ◆理解が進んでいる内容

【身近な地域の問題に関したのもの】

- ・まちづくりの基本は、同じ地域に住む一人ひとりが大切にされ、思いやりのある行動。
- ・町内会は、気軽にあいさつができるなどの飾らない人間関係や高齢者問題などの身近な地域課題に関心を持つことが必要不可欠。
- ・あいさつを積極的に行うなど近所での声掛けが重要なセーフティネットとなる。

- 百歳体操や食事会などで交流を深め、参加者の気持ちを分かり合おうとしている。
- 引っ越してきて、子どもたちが年配の方に声をかけてもらって感謝している。
- 町内にはいい方が多く、協力的なので平和な地域だと思う。
- 瓦の点検とか買い取るものはないかなどと言ってくるのは、家のようすを探る口実なので絶対に中に入れないように。警察へ通報（訪問購入）
- 隣近所、情報を共有しながら、訪問購入等の被害者を出さないようにしよう。

#### 【高齢者問題に関するもの】

- 高齢者は、積極的に近所と関わり合いをもち、できないことは頼む甘え上手になればよい。そのためには、普段からのコミュニケーションが重要。

#### 【外国人の問題に関するもの】

- 外国人に対して、漠然とした不安が出されたが、それは理解の問題である。“理解”のためにはコミュニケーションをとって関係性を築く必要がある。
- 正しく理解し、受け入れることが必要になる。
- 生活スタイル、文化の違いなどがあると思うので対応やコミュニケーションは必要になる。
- 日本人でもよくない人はよくない。人による。
- 知らないから心配になるのでは。
- 欧米人、東南アジア人、国籍に関係なく差別なく接する必要がある。

#### 【女性の問題に関するもの】

- セクハラをはじめとする「ハラスメント」は、相手が嫌な気持ちを持ったならそれはハラスメントになると考えてほしい。

#### 【アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み・偏見）に関するもの】

- 私たちの身の回りがあると認識した。
- 「組織の代表は男性がよい」とあったが、そうは思わない。
- 六曜や血液型による決めつけや偏見
- 男性の育児休暇が増えている。
- 相手の立場を理解することが大切。
- お互いにどんなバイアスがあるのか気づきあうことが必要だと思う。
- 知らず知らずのうちに「無意識の思い込み・偏見」が自分自身にもあることに気がついた。
- DVDのシーンの中で、障がいがある町内会員を役員から外すという「慈悲的」差別の例があったが、このような予断・判断でなく、本人の意思を確認・尊重することを理解した。
- 多様性や個人の考えを大切にしている時代となってきたことを認識していきたい。性別などで役割を決めつけることなどは、もしそうであればやめていきたい。
- 会社や身近であたりまえのように起きていることだとDVDを見て気づいた。こういう機会がないと気づきにくいと思う。なかなか気づきにくいことだが、傷ついている人もいるということを知るきっかけになった。

#### 【防災に関するもの】

- 災害時に近所の皆さんが見回ってもらい、助けがあってよかった。みんなで声掛けができる人のつながりが大切。
- 危険な状況でも避難しない方が多く、危機感が少ない。「我が家は大丈夫」という意識

を変えた方がよい。

- ・避難場所の確認。2階、3階がある人は「垂直避難」ということも知ってもらいたい。

#### 【地域包括支援センターに関するもの】

- ・機能・役割等を再認識することができた。必要な事態が生じたら、遠慮なく利用していきたい。
- ・地域包括支援センターの役割について理解した。介護の問題でわからないことがあったり、困ったりしたら、地域包括支援センターに連絡すればいいということが確認できた。
- ・要支援、要介護にあわせて、さまざまな補助の制度があり、活用できそうなことがわかった。

### ◆課題となつてのこる内容

#### 【身近な地域の問題に関するもの】

- ・プライバシー（個人情報）保護などで、子どもや近所と接する機会が減っている。
- ・空き家の雑草の問題を市に連絡しているが進展がない。
- ・旧体育館の解体が予定より遅れている。（10月末時点）
- ・恐ろしい事件が多発している。地域でできる防犯対策の検討を。
- ・通行者によるごみのポイ捨て防止策を。
- ・選挙において投票率が低いと聞いているが、一人暮らしの高齢者は投票会場までの移動手段がないことが多いので無料乗車券を配布するなど対策を考える必要がある。投票者へのポイント付与なども。
- ・子ども会の加入率低下。未加入者への対応を考える必要がある。
- ・近所付き合いも最近はない。何か町内会で行事をすれば、つながりができると思う。

#### 【アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み・偏見）に関するもの】

- ・「性別」に男・女以外にあるのか…
- ・リーフレット通りにはいかない。現実味がない。
- ・この通り考えてやっていたらノイローゼになる。
- ・家のことを手伝おうとしたら、年配者から「男がしてはいけない」と言われた。
- ・子どもの看病は母親の方が安心感がある。
- ・男女平等といわれる中でも、「男性ができること」「女性ができること」があるので男女の差があってもよい。
- ・職場で若い世代にあわせようと思っても、言いたいことも言えず難しい。何が正解かわからない。
- ・職場における事例だったので、家庭に置き換えた話ができてもよかった。

#### 【SNS・ネットに関するもの】

- ・世の中のスピードについていけず、本当の怖さ・真実を見極めるのが大変。フェイクニュースなどへの対応。

#### 【子どもの問題に関するもの】

- ・父親が子どもの手を無理やり引っ張っている場面で声掛けができなかった後悔。
- ・DVで逃げているなどと知っても、町内での対応の難しさ。

#### 【地域包括支援センターに関するもの】

- ・非常に重要なポイントは、普段からの近所同士の声掛け。しかし、介入を拒否する方や家族が現実であり、ここが大きな課題。

## 6. 「住みよいまちづくり学習会」アンケート結果（集計一覧別紙） く アンケート自由記述欄から く

問4 どんな学習内容を望むか。（7. その他を選んだ方の自由記述欄から）

- ・地域の課題について
- ・住みよい町内会
- ・「地域をより住みやすくするには」という意見交換の場となるとよいと思った。
- ・地域の活力を高める方法について
- ・若い世代が住みやすいような事柄を考えてほしい。
- ・地域でつながることの意味
- ・今後（将来）の町内会活動について
- ・若い人が将来を考えることができるように。
- ・多世代の日常的なつながり
- ・高齢者や若者の居場所づくり、相談できる人（おとな）
- ・老後の過ごし方について
- ・独居老人対策について
- ・幅広い内容（子どもから高齢者まで見てもいいテーマ）〈今回「桃香の自由帳」を視聴〉
- ・今回のDVDは若い方に観てほしい。高齢者には「そんなことがあるのですか…」としか思えなかった。〈今回「アンコンシャス・バイアスをなくそう」を視聴〉
- ・福山の歴史
- ・警察組織の充実
- ・防犯対策（町内の）
- ・最近よくある詐欺や犯罪についての学習。身近に起きそうな問題がよい。
- ・振り込め詐欺対策について
- ・防災について
- ・災害について
- ・SNSの被害について

問5 「すべての人が大切にされるまちづくりが進んでいる」と思わない理由

- ・イベント、集会、祭り等集まる人が決まっているので地域の方を知らない。
- ・行政の対応が悪い。
- ・バリアフリーが遅れている。
- ・関心が全体的に薄いと思う。
- ・すべて？
- ・住みよい環境づくりができていない。
- ・「すべての人が・・・」というのは難しいのかなと感じる。
- ・町内会活動が消極的になっている。
- ・町内会に入りたがらない。（地域活動に魅力がない。）
- ・隣同士なのに言葉を交わすこともない。救急車が来ても、どこの人かも心配することもなし。
- ・年2回の溝掃除がとても負担になっている。組長になると一輪車でごみを運んだりしなくてはならず難しい。ひとり暮らしなので代わるものもおらず心細い。
- ・意見が十分聞き出せていない。

問6 その他の意見

【今回の学習会に関して】



- 自分が住んでいるところの歴史を知ることによって地元への愛着がわく。
- 学ぶことが多かった。もっと人とつながっていくまちづくりをしていきたい。まずはあいさつからしていきたい。
- お互いにどんなバイアスがあるのか、気づきあうことが必要。家庭に置きかえた話ができてよかった。
- 大体解決（理解？）できた。
- 学習会で理解できたことを、会社での仕事に活かしたい。
- 出席率2割以下の学習会は不必要ではないか。
- 知らず知らずのうちに自分自身にも無意識の思い込みや偏見があることに気がついた。
- 高齢者は参加するだけで考えることはない。
- 動画の内容が、「地域」でなく「職場」がメインだったので、住みよいまちづくり学習会としては少し違うのではと思った。適した資料がもっとあればよいと思った。
- アンコンシャス・バイアス等をカタカナでいうとますます意味がわからない。
- 町内会長による進行が大変よかった。
- 難聴なので内容がよく理解できなかった。マイクがあるとよいかと思う。
- 難聴のため補聴器をつけているが、聞きにくいのでもう少しゆっくりわかりやすく話してほしい。
- 25人くらいの集まりで少なかったが、十分に話げできた。
- 参加させていただいてとてもよかった。

#### 【地域のあり方について】

- あいさつをしたり、されたい。子どもたちがしっかりと常識のことを学ぶようにしたい。
- 食べて飲んでおしゃべりする機会が少ない。
- 百歳体操をととても楽しくされていて、参加率も多く、よいことだと思った。隣近所、声をかけあって仲良くしていくことがよいと思った。
- 隣近所の声掛けが必要。

#### 【深めたい内容・尋ねたい内容に関して】

- 今後の町内会のあり方、若い人たちの取り組み
- 思い込みや親切心からの差別、気づかないうちの差別
- 恐ろしい事件が多いので、地域でもできる防犯対策等
- アンコンシャス・バイアス、マイクロアグレッシブについて深めたい。
- 地域活動の宣伝を市がもっと力を入れてしてほしい。
- 詐欺にかからないこと。現在の詐欺（オレオレ詐欺等）の状況。
- セクハラ、パワハラについてどこまでOKなのか、NGなのか、判断が難しい。
- 防災について
- 災害対策
- 町内会の全世代がもっと町内会の活動に参加するようになるにはを考えた。
- 小学校の問題について

【2】2025年度にむけて（案）

# 2024年度住みよいまちづくり学習会 アンケート集計一覧

## 1. あなたの年齢は？

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	合計
人数	0	0	3	25	34	60	94	42	258
率(%)	0.0	0.0	1.2	9.7	13.2	23.3	36.4	16.3	100
2023年度(%)	0.0	0.0	1.9	10.1	11.2	27.5	31.4	17.8	100
2022年度(%)	0.0	0.0	6.3	6.8	9.5	33.0	30.3	14.0	100

\*未回答 1

## 2. 町内会別「住みよいまちづくり学習会」に、今回を含めて何回ぐらい参加されましたか？

	初めて	2~9回	10回以上	未回答	合計
人数	42	131	85	1	259
率(%)	16.2	50.6	32.8	0.4	100
2023年度(%)	21.3	45.3	32.2	1.2	100
2022年度(%)	14.0	52.9	31.7	1.4	100

## 3. 今回の学習会はよく理解できましたか？

	理解できた	だいたい理解できた	理解できなかった	未回答	合計
人数	120	107	6	26	259
率(%)	46.3	41.3	2.3	10.0	100
2023年度(%)	60.1	32.9	1.6	5.4	100
2022年度(%)	57.9	35.7	0.9	5.4	100

## 4. どのような学習内容がいいですか？（複数回答あり）

	高齢者問題	女性問題	身回りの差別-偏見	青少年問題	障がい者問題	同和問題	その他	未回答	合計
人数	164	7	53	21	23	1	24	15	308
率(%)	53.2	2.3	17.2	6.8	7.5	0.3	7.8	4.9	100
2023年度(%)	53.4	3.8	16.9	6.4	7.7	1.9	6.4	3.5	100
2022年度(%)	49.6	2.7	18.8	7.4	6.3	0.4	7.0	7.8	100

## 5. あなたが住んでいる地域では、すべての人が大切にされるまちづくりが進んでいると思われませんか？

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	未回答	合計
人数	47	136	22	5	38	11	259
率(%)	18.1	52.5	8.5	1.9	14.7	4.2	100
2023年度(%)	16.3	61.6	7.0	2.3	11.6	1.2	100
2022年度(%)	20.8	56.6	5.4	0.9	14.9	1.4	100

\* 2024年度 参加者292人のうち、アンケート回答者は259人

## 2024年度 住みよいまちづくり学習会実施状況

月	日	曜日	開催時間	町内会名	会 場	学習 形態	司会者	2024年度		2023年度	
								参加人数 (人)	呼掛数 (世帯数)	参加人数 (人)	呼掛数 (世帯数)
10	27	日	18:45	上・中ノ丁	上ノ丁会館	話し合い	渡邊 賢司	22	80	26	81
10	27	日	19:00	下之丁	草戸コミュニティセンター	①	大土井昭夫	11	29	11	29
11	10	日	10:00	半 坂	半坂会館	⑦-2	志田原久人	16	27	15	29
11	9	土	9:30	芦 田	芦田町内会館(芦田カフェ)	⑥⑦-2	花谷 忠厚	12		12	
11	9	土	19:30	芦 田	芦田町内会館	⑤⑥⑦-2	花谷 忠厚	17	265	25	265
11	9	土	19:30	東鷹取	鷹取ふれあいプラザ	①⑥	小林 祥二	14	240	12	40
11	2	土	19:30	西鷹取	鷹取ふれあいプラザ	⑦-1	山本 信三	12	151	16	151
11	10	日	13:30	南鷹取	光交流館	講演と話し合い	上代 隆志	26	227	23	234
11	17	日	14:00	淀 川	光交流館	話し合い	高橋 俊博	27	160	26	160
10	27	日	10:00	淀川親和会	光交流館	①	平盛 照明	12	26	8	26
10	25	金	19:00	淀川睦	特別養護老人ホームくさど	①	松村 孝司	18	20	14	15
10	11	金	19:20	栄町親交会	光交流館	⑦-4	池田 義人	19	25	18	99
10	26	土	19:30	沖野上親和	町内会長宅	⑦-2	井上 義夫	19	20	11	11
10	26	土	18:00	沖野上親栄会	草戸の家	話し合い	岡本 正三	15	26	17	29
10	6	日	10:00	光	光交流館	①	乗原 龍三	10	70	9	68
11	8	金	19:00	双 葉	光交流館	⑤	川上 澄雄	13	128	10	131
11	21	木	19:30	朝 日	嘉会庵	講演と話し合い	小坂 章則	13		5	
11	9	土	13:30	朝 日	嘉会庵(朝日会)	⑦-3	池田 武光	16	197	15	195
合 計								292	1,691	273	1,563

- 学習形態
- ① DVD 「アンコンシャス・バイアスをなくそう」
  - ② 動画 「アンコンシャス・バイアスセミナー」(厚生労働省公式YouTube動画)
  - ③ 動画 「アンコンシャス・バイアスの解消に向けた普及啓発用動画」part1
  - ④ 動画 「アンコンシャス・バイアスの解消に向けた普及啓発用動画」part2
  - ⑤ 動画 「無意識の思い込み・偏見について考えてみませんか？」(福山市東部地域振興課)
  - ⑥ 動画 「頼りになる！地域包括支援センター」
  - ⑦-1 その他 動画「誰かのことじゃない」
  - ⑦-2 その他 動画「訪問購入」
  - ⑦-3 その他 DVD「ヒーロー」
  - ⑦-4 その他 DVD「桃香の自由帳」